

# 小・中学校7年間を通した 津市版技能別CAN-DOリスト

教育研究支援課

読むこと	聞くこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
<b>中学校 3年生</b>				
・物語や記事、説明文などを読み、自分の感想や意見を述べるができるように、その内容や大切な部分を整理しながら正確に読み取ることができる。	・様々な場面で話されるまとまった英語を聞いて、話し手に聞き返したり、概要や要点を整理したりしながら、話し手の考えや意向を意識して、内容を正確に聞き取ることができる。	・読んだり聞いたり書いたりしたことについて、感想や意見を話し合ったり、問答をしたりすることができる。	・自分の選んだテーマなどについて、相手に伝えるなどの目的をもって、まとまった内容でスピーチをすることができる。 ・郷土津市について、他者に伝わるよう、まとまった内容でスピーチすることができる。	・様々なテーマについて、情報や自分の考えなどを相手に正しく伝えるなどの目的をもって、文章の構成を意識して書くことができる。 ・郷土津市について、他者に伝わるよう、まとまった内容を書くことができる。
<b>中学校 2年生</b>				
・レポートやスピーチ、物語や説明文を読み、その主な内容を整理しながら、書き手の意向を読み取ることができる。	・放送、天気予報など、特定のテーマについての英語を聞いて、概要や要点を聞き取ることができる。	・身近な話題について、問答するなどして会話を続けることができる。	・様々なテーマについて、情報や意見を正しく伝えることができる。	・語と語や文と文のつながりなどに注意しながら、様々なテーマについて、意見やその理由を含めて書くことができる。
<b>中学校 1年生</b>				
・初歩的な語彙や表現で書かれた文章や物語を読み、その主な内容を整理しながら読み取ることができる。	・初歩的な語彙や表現での会話、自己紹介、放送などを聞いて、主な内容を聞き取ることができる。	・初歩的な語彙や表現などを用いて、自分自身のことや体験したことなどについて、短い会話をするができる。	・初歩的な語彙や表現などを用いて、自分自身のことや体験したことなどについて発表することができる。	・初歩的な語彙や表現などを用いて、自分自身のことや体験したことなどについての短文を、英語のルールに従って3文以上で書くことができる。
<b>小学校 高学年</b>				
<b>6年生</b>				
・日常生活や身近な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味を理解することができる。	・世界の国や人々と比較しながら、日常生活や身近な事柄について、伝え合うやり取りを聞いて、概要を理解することができる。	・世界の国や人々と比較しながら、日常生活や身近な事柄について、その場で簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えあうことができる。	・世界の国や人々と比較しながら、日常生活や身近な事柄について、相手に伝える等の目的をもって、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。 ・郷土津市について、TSU-CHANTを参考にしながら、他者に向かって友達と紹介することができる。	・日常生活や身近な事柄について、語順を意識しながら、相手に伝える等の目的をもって、例文を参考に音声で十分に慣れ親しんだ基本的な語句や表現を選んで、書き写すことができる。
<b>5年生</b>				
・アルファベットの大文字・小文字の名前を読むことができる。	・日常生活や身近な事柄についてのやり取りを聞いて、おおよその具体的な情報を理解することができる。	・日常生活や身近な事柄についてのやり取りを聞いて、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝えあうことができる。	・日常生活や身近な事柄について、自分の気持ちなどの内容を整理して、話すことができる。 ・郷土津市について、TSU-CHANTを参考にしながら、友達と紹介することができる。	・アルファベットの大文字・小文字を書くことができる。
<b>小学校 中学年</b>				
<b>4年生</b>				
	・天気や時刻、文房具や食べ物、学校の教室や場所等について、ゆっくりはっきり話されれば、自分のことや身の回りのものを表す、簡単な語句や基本的な表現の意味が分かる。 ・アルファベットの読み方が発音されるのを聞いて、どの大文字・小文字であるかが分かる。	・天気や時刻、文房具や食べ物、学校の教室や場所等について、自分のことや相手のことについて質問したり、質問に答えたりすることができる。	・日常生活に関する身近な事柄について、人前で実物などを見せながら、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	
<b>3年生</b>				
	・サポートを受けながら、あいさつ、数、色や形、食べ物やスポーツ等の自分のことや身の回りのものを表す簡単な語句や基本的な表現の意味が分かる。 ・アルファベットの読み方が発音されるのを聞いて、どの大文字であるかが分かる。	・サポートを受けながら、あいさつ、数、色や形、食べ物やスポーツ等の自分のことや身近な事柄、相手のことについて伝えあうことができる。	・サポートを受けながら、自分のことや身近な事柄を人前で実物などを見せながら、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができる。	
読むこと	聞くこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
<b>コミュニケーションを図る素地 コミュニケーションを図る基礎</b>				

監修 中村典生（長崎大学 副学長）